

キヤノン株式会社

2020年第1四半期 決算説明会

2020年4月23日

代表取締役副社長 CFO 田中 稔三

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

目次

■ 2020年1Q実績	P 2~5
■ 2020年2Q以降の見通し	P 6
■ セグメント別詳細 (2020年1Q実績)	P 7~14
■ 財務状況	P 15~16
■ サステナビリティへの取り組み	P 17
■ 参考資料	P 18~21

【外部環境】

- 新型コロナウイルスの拡大により世界経済の様相は一変
- 世界経済は大恐慌以来の深刻な危機

【当社業績】

- 工場の操業停止や稼働率低下
- 一部の製品で供給不足が発生
- 経済活動の停滞により、当社製品の販売も大きく影響を受ける

2020年全社PL(1Q)

- 期初は計画に沿って順調な出だしも、新型コロナウイルスの影響を受けて減収減益
- 新規事業全体では増収増益

(億円)	2020年 1Q実績	2019年 1Q実績	対前年
売上高	7,823	8,645	-9.5%
売上総利益 (売上総利益率)	3,587 45.8%	3,904 45.2%	-8.1%
経費	3,258	3,500	
営業利益 (営業利益率)	329 4.2%	404 4.7%	-18.7%
税引前利益	345	461	-25.2%
純利益 (純利益率)	219 2.8%	313 3.6%	-30.0%
USD	108.96	110.31	
EURO	120.11	125.17	

2020年 セグメント別PL(1Q)

- オフィスは、経費管理の徹底により増益で着地
- その他のビジネスユニットは減収減益

(億円)		2020年 1Q実績	2019年 1Q実績	対前年
オフィス	売上高	3,976	4,390	-9.4%
	営業利益	459	446	+2.9%
イメージング システム	売上高	1,517	1,763	-13.9%
	営業利益	9	47	-80.6%
メディカル システム	売上高	1,061	1,094	-3.0%
	営業利益	40	67	-40.5%
産業機器 その他	売上高	1,471	1,631	-9.8%
	営業利益	38	58	-34.8%
全社消去	売上高	-202	-233	-
	営業利益	-217	-214	-
連結合計	売上高	7,823	8,645	-9.5%
	営業利益	329	404	-18.7%

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィスに含めており、前年実績も遡及して組替えています。

営業利益分析(1Q)対前年

- 数量増減は、オフィス・イメージングは製品供給不足と市況の悪化、産業機器その他は設置作業の延期により減少
- 数量減を、広告宣伝費や開発費を中心とした経費の管理でカバー

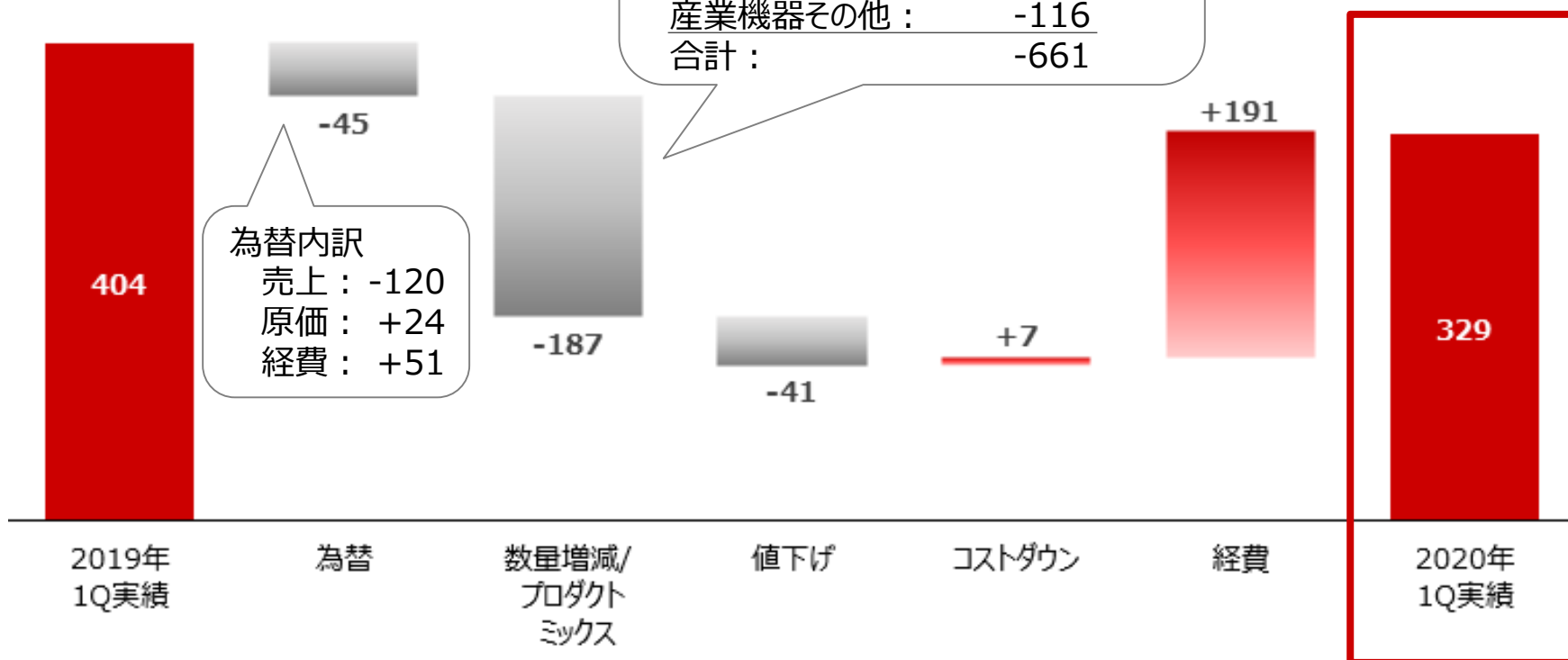
(億円)

※参考 売上金額の変化(為替除く)

オフィス:	-330
イメージング:	-198
メディカル:	-17
産業機器その他:	-116
合計:	-661

為替内訳

売上:	-120
原価:	+24
経費:	+51



【外部環境】

- 各国政府や金融当局が素早く施策を打つも、経済活動の停滞により、景気後退は深刻に
- 新型コロナウイルスの収束時期の見通しが立たない

【当社の見通し】

- 2Qは、1Qを超える大きな落ち込み
- 新型コロナウイルス収束は見通せず、業績予想は困難
→合理的な見積もりが可能となった時点で改めて開示

オフィス（複合機）

- 1Qは多くの企業が閉鎖され、販売台数・サービス収入ともに減少
- オフィス業務が引き続き制限され、2Qはさらなる減少が見込まれる

(億円)

	1Q			年間			
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	2020年 前回見通し	前回見通し 対前年
複合機	1,437	1,581	-9.1%	-	6,456	6,587	+2.0%
LP	1,414	1,620	-12.8%	-	6,283	6,033	-4.0%
その他	1,125	1,189	-5.3%	-	4,782	4,750	-0.7%
売上高計	3,976	4,390	-9.4%	-	17,521	17,370	-0.9%
営業利益	459	446	+2.9%	-	1,650	1,892	+14.7%
%	11.6%	10.2%		-	9.4%	10.9%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績及び前回見通しも遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 1Q実績
複合機	-7.3%
LP	-12.6%
その他	-3.7%
合計	-8.3%

■ 台数伸び率

	2020年 1Q実績
複合機	-14%
モノクロ	-14%
カラー	-13%
合計	-14%



『imageRUNNER ADVANCE DX』

オフィス（レーザープリンター）

- 1Qは、主に製品の供給不足により販売台数は大幅減
- 2Q以降も、景気低迷に伴い中高速機の需要は減少の見込み

(億円)

	1Q			年間			
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	2020年 前回見通し	前回見通し 対前年
複合機	1,437	1,581	-9.1%	-	6,456	6,587	+2.0%
LP	1,414	1,620	-12.8%	-	6,283	6,033	-4.0%
その他	1,125	1,189	-5.3%	-	4,782	4,750	-0.7%
売上高計	3,976	4,390	-9.4%	-	17,521	17,370	-0.9%
営業利益	459	446	+2.9%	-	1,650	1,892	+14.7%
%	11.6%	10.2%		-	9.4%	10.9%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績及び前回見通しも遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 1Q実績
複合機	-7.3%
LP	-12.6%
その他	-3.7%
合計	-8.3%

■ 台数伸び率

	2020年 1Q実績
LP	
モノクロ	-29%
カラー	-14%
合計	-27%

オフィス（その他）

- 1Qの新型コロナウイルス影響は限定的
- 展示会の延期や営業活動の停滞により、2Q以降の業績は厳しく

(億円)

	1Q			年間			
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	2020年 前回見通し	前回見通し 対前年
複合機	1,437	1,581	-9.1%	-	6,456	6,587	+2.0%
LP	1,414	1,620	-12.8%	-	6,283	6,033	-4.0%
その他	1,125	1,189	-5.3%	-	4,782	4,750	-0.7%
売上高計	3,976	4,390	-9.4%	-	17,521	17,370	-0.9%
営業利益	459	446	+2.9%	-	1,650	1,892	+14.7%
%	11.6%	10.2%		-	9.4%	10.9%	

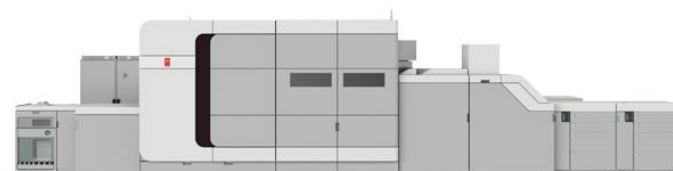
※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績及び前回見通しも遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 1Q実績
複合機	-7.3%
LP	-12.6%
その他	-3.7%
合計	-8.3%



大判プリンター
『Colorado 1650』



高速カットシートインクジェットプリンター
『VarioPrint i-series+』

イメージングシステム (カメラ)

- 1Qは、市場の縮小と新型コロナウイルスの影響により、減収
- フルサイズミラーレス『EOS R5』の開発を発表。プロ・ハイアマ向けモデルに一層注力し、需要を喚起

(億円)

	1Q			年間			
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	2020年 前回見通し	前回見通し 対前年
カメラ	714	979	-27.0%	-	4,668	4,345	-6.9%
インクジェット	687	657	+4.6%	-	2,881	2,924	+1.5%
その他	116	127	-9.2%	-	525	601	+14.5%
売上高計	1,517	1,763	-13.9%	-	8,074	7,870	-2.5%
営業利益	9	47	-80.6%	-	482	537	+11.5%
%	0.6%	2.7%		-	6.0%	6.8%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 1Q実績
カメラ	-24.8%
インクジェット	+7.3%
合計	-11.6%

■ 台数伸び率 (単位: 万台)

	2020年1Q実績	
	台数	伸び率
レンズ交換式	61	-28%
コンパクト	40	-21%



フルサイズミラーレス
『EOS R5』

イメージングシステム（インクジェット）

- 1Qは、在宅勤務などによるホーム印刷需要を受け、増収
- 2020年は大容量インクモデルのラインアップ拡充と経費効率化に注力

(億円)

	1Q			年間			
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	2020年 前回見通し	前回見通し 対前年
カメラ	714	979	-27.0%	-	4,668	4,345	-6.9%
インクジェット	687	657	+4.6%	-	2,881	2,924	+1.5%
その他	116	127	-9.2%	-	525	601	+14.5%
売上高計	1,517	1,763	-13.9%	-	8,074	7,870	-2.5%
営業利益	9	47	-80.6%	-	482	537	+11.5%
%	0.6%	2.7%		-	6.0%	6.8%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 1Q実績
カメラ	-24.8%
インクジェット	+7.3%
合計	-11.6%

■ 台数伸び率

	2020年 1Q実績
インクジェット	+3%



大容量インクモデル
『G6030』

メディカルシステム

- 新型コロナウイルスの影響により、多くの事業活動が制限される
- 当社もその影響を受けるが、将来を見据え、商品力や販売体制を強化

(億円)

	1Q			年間			
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	2020年 前回見通し	前回見通し 対前年
売上高計	1,061	1,094	-3.0%	-	4,385	4,870	+11.1%
営業利益	40	67	-40.5%	-	267	390	+45.8%
%	3.8%	6.1%		-	6.1%	8.0%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 1Q実績
合計	-1.5%



CT
『Aquilion Start』



MRI
『Vantage Orian』

産業機器その他 (露光装置)

- 渡航制限の中でも、半導体露光装置は現地法人が設置に対応
- FPD露光装置は、設置作業の長期化により年間台数は減少見込み

(億円)

	1Q			年間			
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	2020年 前回見通し	前回見通し 対前年
露光装置	209	390	-46.3%	-	1,572	1,801	+14.6%
その他	1,262	1,241	+1.7%	-	5,312	6,059	+14.1%
売上高計	1,471	1,631	-9.8%	-	6,884	7,860	+14.2%
営業利益	38	58	-34.8%	-	194	439	+126.4%
%	2.6%	3.5%		-	2.8%	5.6%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績及び前回見通しも遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 1Q実績
露光装置	-46.3%
その他	+2.7%
合計	-9.0%

■ 露光装置台数 (単位：台)

	2020年 1Q実績	2019年 1Q実績
半導体	21	14
FPD	2	15

産業機器その他 (その他)

- 有機EL蒸着装置も設置の後ろ倒しを余儀なくされるも、設置作業の再開に向け準備を進め、影響を最小限に留める
- ネットワークカメラは、収束を見据えラインアップの強化を計画通り進める

(億円)

	1Q			年間			
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	2020年 前回見通し	前回見通し 対前年
露光装置	209	390	-46.3%	-	1,572	1,801	+14.6%
その他	1,262	1,241	+1.7%	-	5,312	6,059	+14.1%
売上高計	1,471	1,631	-9.8%	-	6,884	7,860	+14.2%
営業利益	38	58	-34.8%	-	194	439	+126.4%
%	2.6%	3.5%		-	2.8%	5.6%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績及び前回見通しも遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 1Q実績
露光装置	-46.3%
その他	+2.7%
合計	-9.0%



ネットワークカメラ
『VB-R13VE (H2)』



ネットワークカメラ
『VB-H761LVE (H2)』

在庫の状況

- イメージングシステムは部品の納入状況を考慮した生産を行っていく
- 産業機器その他は、顧客先での設置作業の制限を受け在庫が増加

(金額：億円)

		2019年				2020年
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
オフィス	金額	2,155	2,061	2,013	1,919	1,949
	日数	43	43	42	40	42
イメージングシステム	金額	1,562	1,516	1,569	1,279	1,301
	日数	62	73	73	55	61
メディカルシステム	金額	938	930	923	975	975
	日数	75	79	77	79	84
産業機器その他	金額	1,854	1,804	1,838	1,675	1,781
	日数	105	112	114	102	112
合計	金額	6,509	6,311	6,343	5,848	6,006
	日数	62	65	65	59	63

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィスに含めており、前年実績も遡及して組替えています。

キャッシュフロー(1Q)

- 1Q減益の中、運転資本の改善と設備投資抑制でキャッシュを創出
- キャッシュフロー最優先の考え方のもと、不測の事態に備える

(億円)	2020年 1Q実績	2019年 1Q実績	対前年
営業活動によるキャッシュフロー	633	609	+24
投資活動によるキャッシュフロー	-436	-517	+81
フリーキャッシュフロー	197	92	+105
財務活動によるキャッシュフロー	136	-870	+1,006
為替変動影響	-62	-17	-45
現預金の純増減額	271	-795	+1,066
現預金の期末残高	4,399	4,411	
手元回転月数 (※)	1.5	1.4	
設備投資	300	461	
償却費	538	588	

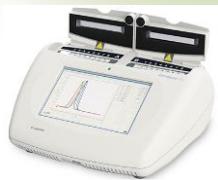
(※) 2020年1Q、2019年1Qともに直近6カ月の売上高を使用

サステナビリティへの取り組み 共生の実現に向けた取り組みの進展

■ 3つの重点課題とその事例

製品を通じた新型コロナウイルス感染拡大 早期収束への貢献（メディカル事業）

- ✓ X線CT診断装置の提供
- ✓ 遺伝子検査システムの開発



世界的議論が進む「パリ協定を上回る 新たなCO2削減目標」への挑戦

- ✓ 省エネ製品の開発（EnergyStarアワード2020受賞）
- ✓ 清原工業団地（宇都宮地区）における異業種連携による次世代型省エネの推進



共生の実現

新たな価値創造・ 社会課題の解決

医療・監視、産業ロボットなど、
イノベーションを通じて課題解決に貢献

地球環境の 保護・保全

製品ライフサイクル全体を通して、
地球環境への影響を軽減

人と社会への配慮

人権、労働、社会貢献、製品責任、サプライチェーン、ダイバーシティ

健康確保および感染拡大の防止に向けて 人と社会に配慮する様々な施策を実行

- ✓ 本社および一部事業所の臨時休業（不要不急の業務の停止）
- ✓ リモートワークの推進
- ✓ 社内外イベントの休止

サステナビリティレポート2020（共生の実現に向けた統合報告書）発行

- ✓ 財務・非財務（ESG）情報の統合的開示により、キヤノンにおける価値創造の考え方とその成果を収載
- ✓ グローバルな外部有識者とのダイアログ



參考資料

■ハード/ノンハード別 対前年売上伸び率

		2020年		2019年	
		1Q 実績	年間 見通し	1Q 実績	年間 実績
複合機					
円貨	ハード	-18%	-	-3%	-7%
	ノンハード	-2%	-	-4%	-5%
LC	ハード	-17%	-	-2%	-4%
	ノンハード	0%	-	-2%	-2%
LP					
円貨	ハード	-21%	-	-2%	-5%
	ノンハード	-7%	-	-12%	-15%
LC	ハード	-21%	-	-2%	-3%
	ノンハード	-7%	-	-12%	-13%
インクジェット					
円貨	ハード	+7%	-	-6%	-9%
	ノンハード	+4%	-	-10%	-10%
LC	ハード	+10%	-	-4%	-7%
	ノンハード	+6%	-	-8%	-8%

■ カラー比率

		2020年		2019年	
		1Q 実績	年間 見通し	1Q 実績	年間 実績
複合機	売上高	60%	-	59%	59%
	台数	58%	-	58%	59%
LP	売上高	53%	-	52%	52%
	台数	21%	-	18%	20%

■ 複合機 モノクロ/カラー別 対前年売上伸び率

		2020年		2019年	
		1Q 実績	年間 見通し	1Q 実績	年間 実績
円貨	モノクロ	-10%	-	-5%	-6%
	カラー	-8%	-	-2%	-5%
LC	モノクロ	-9%	-	-4%	-4%
	カラー	-7%	-	-1%	-2%

■ レンズ交換式カメラ比率

	2020年		2019年	
	1Q 実績	年間 見通し	1Q 実績	年間 実績
金額ベース	83%	-	84%	85%
台数ベース	60%	-	63%	62%

※金額ベースには交換レンズも含む

■ 半導体露光装置台数 光源別内訳

(単位：台)

	2020年		2019年	
	1Q 実績	年間 見通し	1Q 実績	年間 実績
KrF	3	-	5	22
i線	18	-	9	62
合計	21	-	14	84